

# 数字とグラフで語る 「ものづくりと数学」で発表会を行いました！

【令和7年9月12日】

数学科3年次の学校設定科目「ものづくりと数学」では、「数学的な表現の工夫」や「社会生活と数学」をテーマに、数学を活用した探究活動に取り組みました。生徒たちはそれぞれの興味・関心に基づいてテーマを設定、数量的に分析した内容をグラフで表現し、作品として発表しました。今回の発表では、「ソーシャルメディアと社会への影響」「肥満の要因」「ゲーム開発者の変遷」「コンビニの経済規模」「電子書籍の普及」など、5名の生徒による個性豊かなテーマが並びました。テーマの選定には、洋画を観て



いて肥満の登場人物が多いことへの疑問や、日常的に利用する小売店への関心、ゲームや漫画への興味、社会問題への関心など、身近な生活の中での気づきがきっかけとなっ

ています。発表では、相互評価を通して仲間の発表に真剣に耳を傾ける姿が見られました。指導教員は、各作品に対して質問やコメントを交えながら、生徒たちに「伝える力」の重要性を伝え、数学を通して社会を見つめる力が育まれていることを実感していました。

